

まえがき

1.本書のコンセプト。

「スカッと理解！ 英文法が完璧に身につく本」は、私の20余年の予備校講師生活における英文法研究の集大成です。

本書のコンセプトは、(文法学者ではない)予備校講師としての立場から、**英文法・語法の知識を、できる限りわかりやすく英語学習者に伝えること**です。ですから、その説明や表現も、できるだけ平易な言葉を選び、(内容の)理解のしやすさに最大限の工夫を懲らしています。

私は長年、予備校の現場で英文法の講義を担当し、数多くの学生達からの好評を博してきました。中でも講義の解説プリントが人気で、私の講義を受けていない学生まで

「先生の(授業の)解説プリントだけでもいただけませんか？」

と、毎年行列を作るほどでした。

今回、英文法参考書を書くにあたって、それら書きためてきたものを見直し、新たな説明も付け加え、全文法単元を網羅する、トータル1000ページに及ぶ書籍を完成させました。

2.本書の特徴。

説明のわかりやすさに加えて、「付属資料」を充実させた点に、本書のもう一つの特徴があります。

- 1.頻出会話表現のまとめ
- 2.英語の諺・格言のまとめと演習
- 3.頻出分詞形容詞一覧
- 4.「頻出論理マーカー」のまとめと演習
- 5.文法・語法頻出事項スーパーチェック

これら5つの資料だけでも、そのページ数は200ページを超えます。

中でも、「文法・語法頻出事項スーパーチェック」は、文字通り文法・語法問題で問われやすい項目だけをピックアップしまとめたもので、試験前の知識の整理・総点検に大いに役立つことでしょう。

3.本書の使い方。

本書は、総ページ数が1000ページにもなる大著です。ですから、ここに書かれていること全てを覚えようと思っても、それは無理というものでしょう。

本書はあくまで英文法の参考書です。あなたが現在学習している(あるいは過去に学習した)文法単元の、理解しづらい箇所を本書で解決する、そんな「お助け本」「英文法学習の駆け込み寺」として、本書はぜひ活用してほしいのです。

他の書籍や講義でわからなかったところも、本書を読めばきっと「なるほど、そういうことなのか!」と納得して理解してもらえることでしょう。

4.さいごに。

もし20年前、新米講師だった頃にこの本と出会っていたら… 50万円出しても手に入りたい…当時の私は、きっとそう思ったことでしょう。

実際、タイムマシンがあったら、その頃の自分のところに行って、この本をプレゼントしてあげたい… そんな思いを今、しみじみ感じます。

そして、英語に取り組む一人でも多くの学習者の目に留まり、その悩みを解決する一助となれば… そんな希望を胸に抱いて、精根込めて本書を書き上げました。どうか存分に活用してやって下さい。

2016年5月 山下りょうとく